



解釈レポート

A Test

2015年02月17日

機密保持

イントロダクション

レポートの使用

注意:16PFを基にした意思決定は、専門の知識で個人の得点結果を解釈することができる有資格の専門家によってのみ行われるべきです。

コンピュータで集計されたレポートに含まれる報告文は仮説であり、面接や経歴など他のデータソースと照合して検証するためのものです。このレポートに書かれた個人情報の秘密保持には十分にお気をつけください。

以下の点を考慮してください：

- この結果は、回答者が自分のパーソナリティ、行動を記述したものを基にしており、それは必ずしも他の人がどう思うかを反映したものではありません。そのため、この結果の正確さは、回答者がどれだけ率直にアンケートに答えたか、回答者がどの程度自分を理解しているか、によって左右されます。
- 結果は、アンケートに答えた回答者の大きなグループの結果と比較されています。
- このレポートは、回答者の技能や知識を測定したのではなく、回答者のスタイルの傾向を述べたものです。したがって、個人の能力に関する確定的な結論を表すものではありません。
- パーソナリティにおいては、完全に正しい、あるいは間違っているということはありません – ある気質が他の気質に比べ、特定の活動、仕事、興味に適しているということはあるかもしれませんが、それぞれのスタイルに良い面と悪い面があります。
- このような心理測定のアンケートは、人が異なる状況でどのような行動を取るかを予測するものです。

このアンケート結果は、回答者が仕事や生活状況の中で大きな変化を強いられなかったと想定して、一般的に回答後から12ヶ月から18ヶ月間有効です。

中間得点の解釈

人の行動は、その個人のパーソナリティ特性と特定の状況における機会や制限の相互作用の産物です。その効果は、プロフィールの中間部の16PFステン得点、すなわち、ステン得点範囲4から7、特に5と6の得点にあてはまります。このため、このような得点の解釈はフィードバックを提供する際に、もっとも困難な側面の一つです。このレポートの記述には状況的な要因に対する参照が使われていますが、これは中間部の得点の解釈がフィードバックセッションの過程で集められた追加情報によって特に恩恵を受ける可能性があることを専門家に伝えるためです。

反応スタイル指標

基準グループ

日本の結合性

すべての反応スタイル指標は標準範囲内です:それらを疑うべき兆候はどこにもありません。

印象管理

この個人の自己像は、顕著に批判的でも過度に肯定的でもありません。

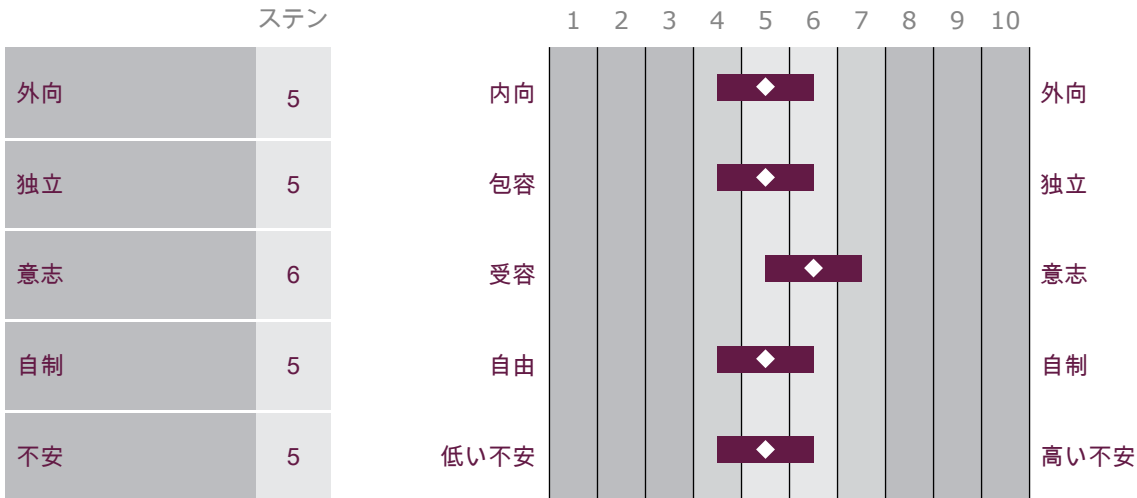
黙従傾向

この個人の反応に、黙従傾向は見られませんでした。これは、各文章に単純に同意しなかったということです。しかし、この反応スタイルは、'b' ('?') または 'c' ('いいえ') の大多数を支持する人物と適合するものでもあります。そのため、その反応がどの程度標準から外れているかを評価するには、稀少反応指数を注意深く検査する必要があります。

稀少反応

この個人は他の人と同じようにほとんどの項目を支持しました:ランダムに反応したとは考えにくいと思われます。

グローバル因子



グローバル因子の定義

寄与した基本因子 (尺度)

外向

社会的志向;他者の周りにいて、他者に気づかれないという願い;社会的関係を率先して築き、維持するために注がれるエネルギー。

A: 親近
F: 躍動
H: 大胆
N: 隔絶 (-)
Q2: 自立 (-)

独立

他者と交流する際に引き受ける役割;どの程度、他者の考えに影響を及ぼし、あるいは影響を受けるか。

E: 支配
H: 大胆
L: 警戒
Q1: 変革

意志

情報を処理する方法;どの程度、客観的、認知的レベルでまたは主観的な個人的な考慮によって、問題を解決するか。

A: 親近 (-)
I: 感度 (-)
M: 抽象 (-)
Q1: 変革 (-)

自制

行動に対する環境統制力への反応;内面的な自制力

F: 躍動 (-)
G: 規則
M: 抽象 (-)
Q3: 完璧

不安

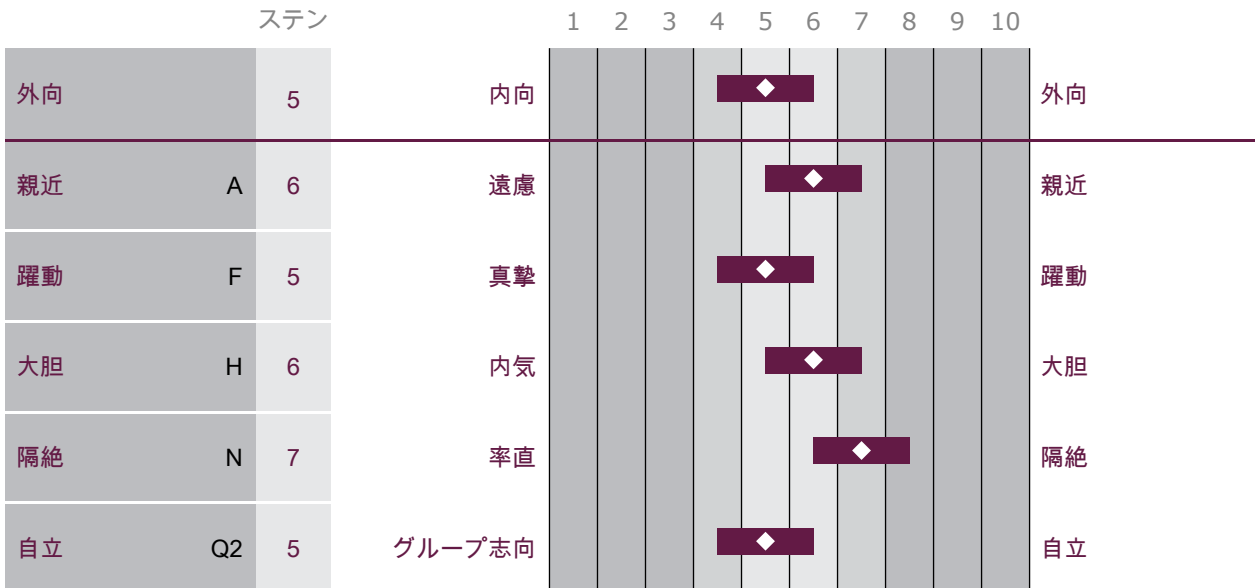
感情的な調整;経験した感情の種類やその強さ。

C: 適応 (-)
L: 警戒
O: 懸念
Q4: 緊張

(-) グローバル因子と基本因子のネガティブな関係を示す。

グローバル因子の得点は、16の基本因子（尺度）のステン得点の高 - 低の組み合わせによって総合的に決定されます。基本因子（尺度）によっては、低得点であることが、グローバル因子の高得点化に寄与することもありますし、またその逆の場合もあります。また、基本尺度の得点が、全体的なグローバル因子の得点から予想される方向性とは異なっていることもあります。こうした尋常ではない因子の組み合わせ、あるいは相反する得点結果は被験者のパーソナリティについて、重要な何かを浮き彫りにしていると考えられます。こうした組み合わせを手がかりとして、被験者の行動パターンを探索するのが有益です。

外向

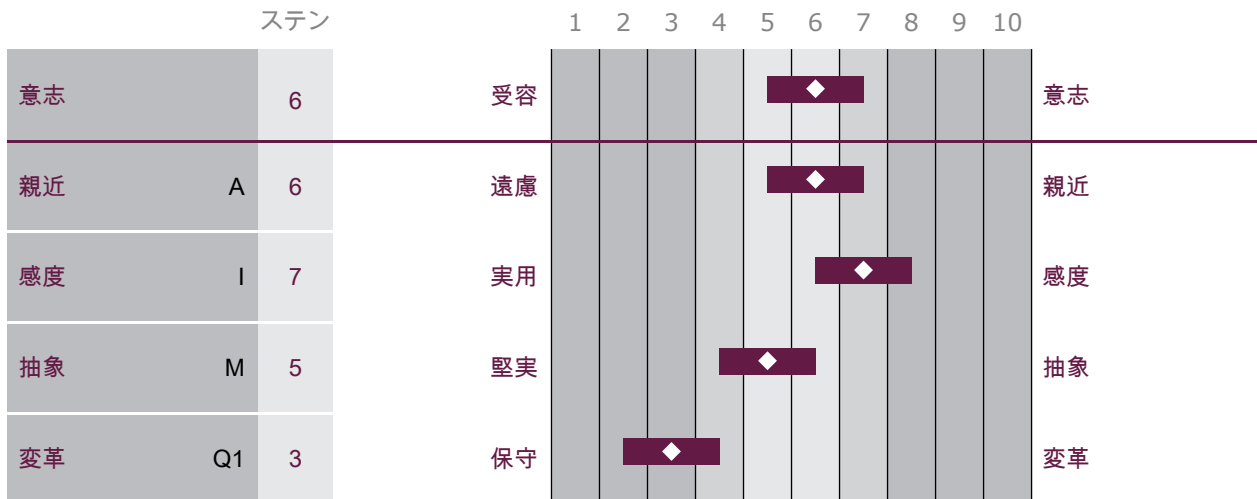


Test

さんは多くの人と同じ程度の外向性を示しています。彼は社会的参加に関心がありますが、社会的な接触のある活動と単独の活動のバランスを取るようです。

- 彼は協調的で親しい人間関係を築くこともあり、人と距離を置いた関係を好む場合もある。
- 彼は、ある状況では躍動感があり、熱心に見えますが、別の状況では、より慎重で真摯に映ります。
- Test
さんはある社会的状況では気楽でいられる傾向がありますが、そうでない場合もあります。必ずしも注目的になろうとはしませんが、一般に臆病であったり内気に見えることはありません。
- 彼は個人的なことはあまり人には話しません。他者が彼を良く知るには少し時間がかかるかもしれません。
- Test
さんは一人でもチームでも心地よく活動できます。ある状況では一人で仕事に取り組むことを好みますが、別の状況では他者とより共同的なアプローチを取ります。

意志

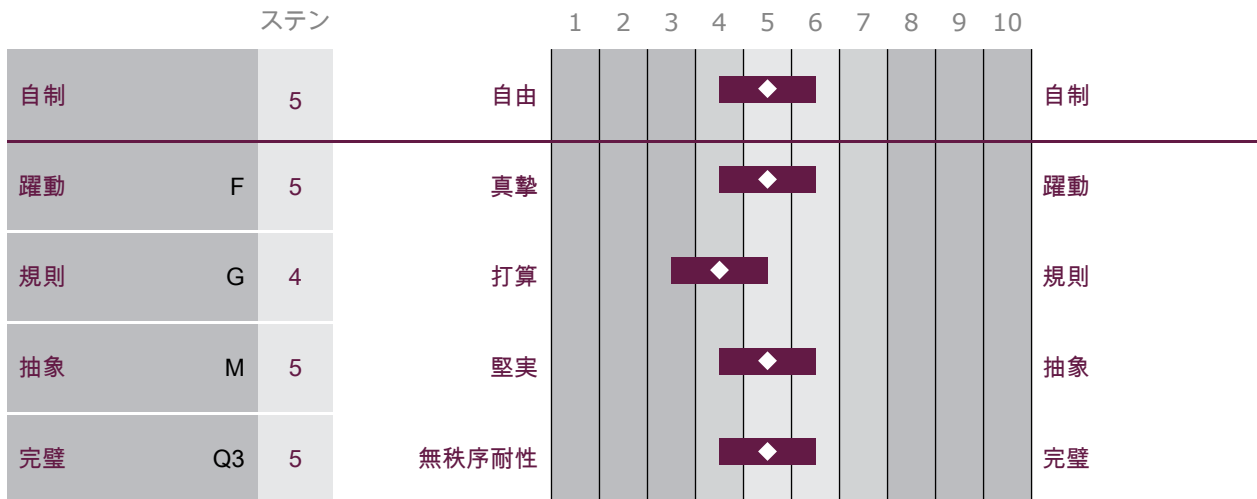


Test

さんはたいてい、不屈さと思いやり、決断力の強さと受容力の間でバランスを保とうとしています。自分の現在の考え方に執着することもあります、新しいアプローチや経験に寛大であることもあります。

- 彼が問題に取り組む際は、必要であれば距離感を保ちながら、他者に気を配る傾向があります。
- Testさんは自分の感情や気分に応じ、意思決定でも感情や気分に影響されます。
- 彼はより抽象的な事柄の検討も含む、広い見解と、問題解決の実際的なアプローチとのバランスを保ちます。
- 彼は、十分に試された方法を変えることに消極的で、慣れ親しんだアイデアや手段を使い続けるのを好みます。

自制



Test

さんは自分の責任を果たすための自制力や誠実さを見せることもありますが、別の状況では抑制がきかず、自分の願望を追いかけることもあるかもしれません。

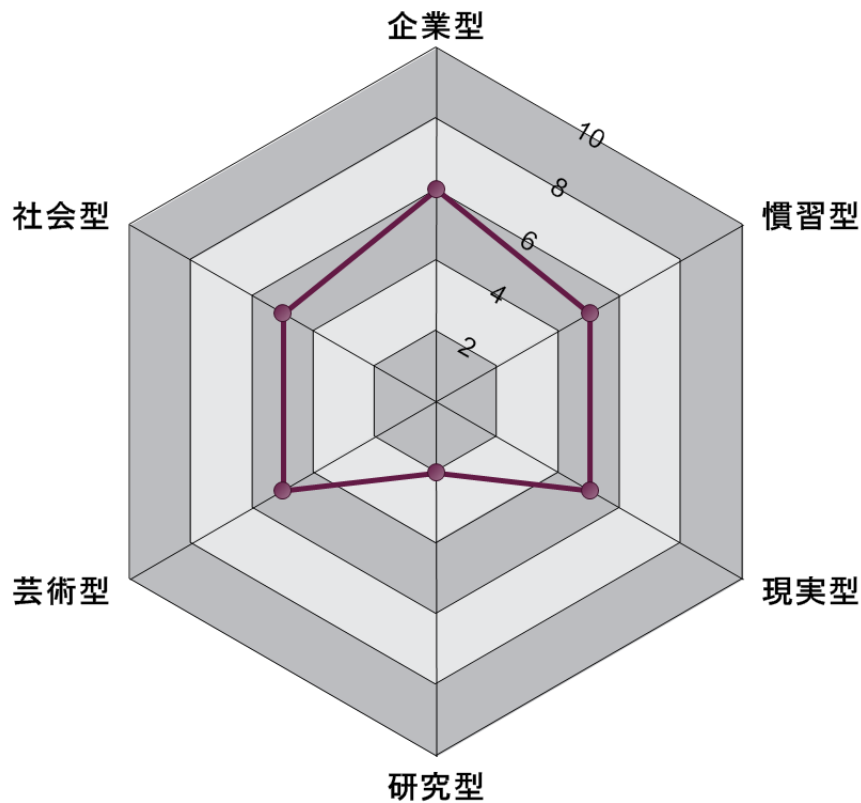
- 彼は平均的な程度の自発性と慎重さを兼ね備えています。
- 彼は規則や慣習に必ずしも従うわけではなく、自分自身の基準に従って行動する方を好みます。
- Testさんは実際的で現実的なアプローチと、考えやより抽象的な思考とのバランスを取ります。
- 彼は、あまり予想が利かない状況でも、より整然とした秩序ある状況でも活動できる柔軟性と自制力を持っています。

職務活動

さまざまな職業への関心と、パーソナリティ特性には、関連性があります。以下のセクションでは、Testさんのパーソナリティをそのような関連性と比較します。以下の情報は、Testさんのパーソナリティ特性と6つのホランド職業タイプ(Self-Directed Search; Holland, 1985)の類似性を示します。Testさんのパーソナリティのプロファイルが最大の類似性を示した職業分野について詳しく説明します。これらの記述はSelf-Directed Searchの内容、そして16PHによって測定されたホランドタイプの性格予測に基づいています。

この情報は、Testさんの職業の選択肢を広げるためのものであって、それを狭めることを意図したものではないことに注意してください。すべての比較結果は、Testさんの他の関連情報、特に彼の興味、能力、その他の個人的資源と照らし合わせて考慮してください。

ホランドタイプ



企業型 = 6

Test

さんは、主導的な役割で他者と交流することを好む企業型と似たパーソナリティ特性を示しています。人との交流は温かくて生き生きとしています。企業型の方は注目的となることを好む場合があります。このような人は、社会的にも大胆で、他者を説得しようとしたり、リーダーシップを発揮したりしようします。Test
さんの興味と経験がビジネス志向で、販売や経営の才能を持っているかを調査すると良いでしょう。

職業分野:

販売活動、政治活動、経営、法律

現実型 = 5

Test

さんは現実型と似たパーソナリティ特性を持っています。このタイプで高得点を取った人は、肉体活動や道具や機械を使う仕事を好みます。遠慮がちで、他者に対していくぶん距離を置く傾向があり、広い社会的交流は好まないかもしれません。一人で行える活動の方が好みに合っているかもしれません。現実型の方は、物の機能や目的に興味を持ちます。また、自分に自信があり、他人がどう考えるかについては心配しない傾向があります。現実型の多くは、電子製品、機械製品、自動車製品の修理などに関心を持ち、このような分野に対する学習意欲があります。Test
さんの興味が肉体労働や機械的原理、手先の器用さなどに及ぶかどうかを調べてみると良いでしょう。

職業分野:

機械関係、熟練技術、警備サービス、屋外職種、建築業

芸術型 = 5

Test

さんは、芸術型と似たパーソナリティ特性を示しています。このタイプの方は、自己表現が得意で、美術、音楽、デザイン、執筆、演劇、作曲などの特定のジャンルに秀でています。芸術型の人に見られるように、Test
さんは進取の気性に富み、異なる見解や経験に寛大でしょう。全体的な創造プロセスと関わるような考えやアイデアに没頭することも時としてあるかもしれません。自由で柔軟性のある環境でより力を発揮するでしょう。Test
さんが芸術を理解し、美術、デザイン、音楽の才能があるかどうか確かめると良いでしょう。

職業分野:

美術、音楽、デザイン、演劇、執筆

社会型 = 5

Test

さんは、他者との付き合いを好む、社会型に似たパーソナリティ特性を示しています。そのような交流では、いたわりと思いやりのある特質が顕著に見られます。Test
さんはどのような人ともすぐに親しくなれるでしょう。このタイプの方は、温かくて親しみやすいだけでなく、一般に異なる見解や考えに対しても受容力があります。定期的に人との交流があるような立場に置かれるととっても居心地良く感じます。Test
さんが他者と共同して働くことや、人に助言を与えたり、元気づけたりすることに興味があるかを調べると良いでしょう。

職業分野:

教職、カウンセリング、心理学、ソーシャルワーク、ヘルスサービス

慣習型 = 5

Test

さんは、規律正しく、きちょうめんで、極端に精密な傾向がある慣習型と似たパーソナリティ特性を示しています。このタイプの方は、高度に組織化された環境で働くことを好む傾向があります。慣習型の方は、現実的な事柄に焦点を当て、現実から外れてしまうようなことはめったにありません。たいてい優れた整理整頓能力、事務能力やオフィス能力を有しています。Testさんが事実や統計を扱う仕事を好み、情報整理に優れているかを確認すると良いでしょう。

職業分野:

会計、管理職、事務職、銀行、財務

上位2つのタイプでの適合性の度合い (企業型 and 現実型):

上位2つのタイプはいくぶん適合性があり、この両方の分野を含む仕事も存在します。

反応の要約

このページに示される16PFの得点は、有資格の専門家が用いることを想定しています。
このページのデータは秘密事項です。取り扱いには十分にご注意ください。

回答リスト

1	a	25	a	49	a	73	a	97	a	121	c	145	a	169	a	193.	b
2	c	26	a	50	c	74	a	98	a	122	a	146	c	170	a	194.	c
3	a	27	a	51	c	75	c	99	c	123	a	147	c	171	a	195.	a
4	a	28	a	52	c	76	c	100	a	124	c	148	c	172	c	196.	a
5	c	29	c	53	a	77	a	101	c	125	a	149	a	173	a	197.	c
6	c	30	c	54	c	78	c	102	c	126	c	150	c	174	c	198.	a
7	a	31	c	55	a	79	a	103	a	127	a	151	c	175	a	199.	a
8	a	32	a	56	a	80	a	104	a	128	a	152	a	176	c	200.	a
9	a	33	a	57	c	81	c	105	c	129	c	153	a	177	a	201.	c
10	c	34	c	58	a	82	a	106	c	130	c	154	c	178	c	202.	c
11	c	35	a	59	a	83	a	107	a	131	c	155	a	179	a	203.	b
12	a	36	c	60	c	84	c	108	c	132	a	156	c	180	a	204.	a
13	c	37	c	61	c	85	c	109	a	133	a	157	c	181	c	205.	c
14	a	38	c	62	a	86	c	110	c	134	c	158	a	182	c	206.	a
15	c	39	a	63	c	87	a	111	c	135	c	159	c	183	a	207.	c
16	a	40	c	64	a	88	a	112	a	136	a	160	c	184	a	208.	a
17	a	41	a	65	a	89	c	113	a	137	a	161	c	185	c	209.	c
18	a	42	c	66	c	90	a	114	c	138	c	162	a	186	c	210.	a
19	c	43	a	67	c	91	c	115	c	139	a	163	c	187	a	211.	a
20	c	44	c	68	a	92	a	116	c	140	a	164	c	188	c	212.	c
21	a	45	a	69	a	93	c	117	a	141	c	165	a	189	c	213.	a
22	a	46	c	70	c	94	c	118	c	142	c	166	c	190	a	214.	b
23	c	47	a	71	c	95	a	119	a	143	a	167	a	191	c	215.	a
24	a	48	a	72	a	96	c	120	c	144	a	168	c	192	c		

統計量のまとめ:

Aと答えた数	= 191 (50%)の中で96
Bと答えた数	= 191 (0%)の中で0
Cと答えた数	= 191 (50%)の中で95
答えが無い数	= 215 (0%)の中で0

因子 (尺度)	A	B	C	E	F	G	H	I	L	M	N	O	Q1	Q2	Q3	Q4	IM	IN	AC
素点	12	7	14	10	14	10	16	16	10	8	14	4	10	6	12	10	14	0	48
欠けた項目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

このレポートは16PF第5版アンケート 日本の結合性 基準を用いて処理されました。



OPP Ltd
Elsfield Hall
15–17 Elsfield Way
Oxford OX2 8EP
UK
t: +44 (0)845 603 9958
f: +44 (0)1865 557483
enquiry@opp.eu.com
www.opp.eu.com

IPAT Inc.
PO Box 1188
Champaign, IL 61824-1188
USA
t: +1 217 352 4739
t: +1 800 225 4728
f: +1 217 352 9674
custserv@ipat.com
www.ipat.com

© Copyright 1994, 2007 Institute for Personality and Ability Testing, Inc. (IPAT), PO Box 1188, Champaign, IL 61824-1188, USA. 無断転載禁ず。OPP Ltd.

の電子調査サービスを使用する以外で、本発行者の書面による事前の許可なく、いかなる形式または写真複写的であれ、機械的であれ、電子的であれ、記録的であれ、その他の方法を含むいかなる手段によっても全文または一部の翻訳または複製、検索可能なシステムへの保存、または転送することは禁じられています。この発行物を第三者に売買、貸し出し、交換、または移譲することは禁じられています。同時に、購買者またはその雇用者および契約者は、この発行物のエージェントや、分配リンク、または仕入業者として活動することは禁じられています。

® 16PF はアメリカ合衆国、ヨーロッパ諸国、およびその他の国において Institute for Personality and Ability Testing, Inc (IPAT) の登録商標です。 IPAT は OPP Ltd. の完全子会社です。

® OPP はヨーロッパ諸国における OPP Ltd. の登録商標です。